BON VOYAGE !

ボン・ボヤージュ！

武生六中　進路だより
令和４年　５月２７日（金）
１・２年生向け　第　１号

■「テぶれノート」のすゝめ

この進路だより「BON VOYAGE!」は、普段は進路関係のお知らせや学習について、３年生向けに発行しているおたよりです。現在３年生は、受験勉強として「テぶれノート」という自主学習ノートに取り組んでいます。この方法は、３年生だけでなく今年初めての定期テストを前にした１・２年生にとっても大変有効ですので、３年生のノートを例にして紹介します。

テ：テスト…まずは本番に近いテストに挑戦することで、今の自分の力を把握します。

いきなり最初にテストをするの？と思うかも知れませんが、このテスト本番のテストという意味ではなく、「本番の問題と同じようなテストに自分で取り組むことで、今の自分の弱点を把握する」ことが目的です。だから間違えてＯＫ！むしろ間違いが多い方がその後の練習につながります。

ですので、できるだけ本番のテストに近い内容の問題に取り組むことがおすすめです。例えば、各教科で配られる白プリは、大切な問題がコンパクトにまとめられていますので、テストにはぴったりです。過去問もまさにうってつけですね。

ぶ：分析…テストを丸付けして、できない問題や弱点を明らかにします。

テストを丁寧に丸付けをし、「何ができてないのか」「何が必要なのか」を明らかにします。間違えた問題はもちろん、「よくわかんないけど何となく正解した…」といった問題も見逃さないで！

れ：練習…ここからが試験勉強！明らかになった「できない」を「できる」に変える！

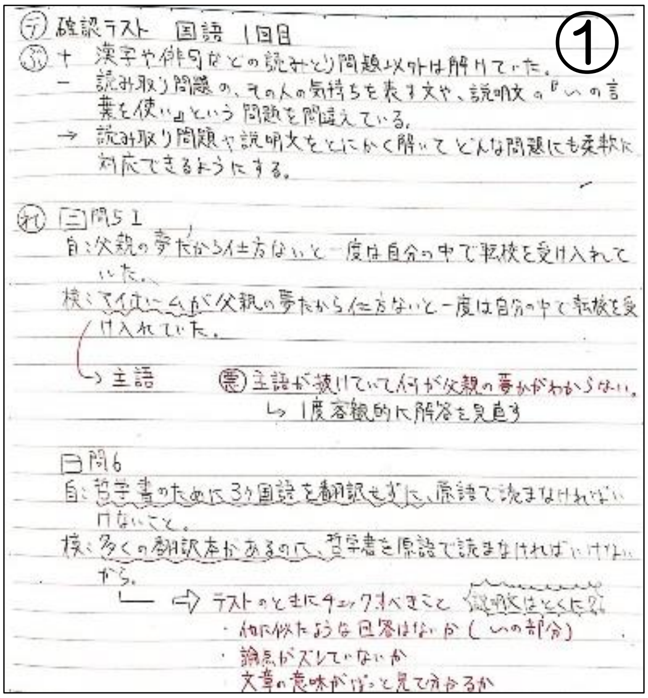
ここからが試験勉強の本丸！分析で明らかになった自分の「できない」を１つ１つ「できる」に変えていくために、ノートに書いて練習していきます。じゃあどうやった「できない」を「できる」に変えられるのでしょうか？３年生がどのように練習しているか、国語について練習した実際のノートを裏面に記載しましたので参考にしてください。

①②のノートは、問題の解き直しや「なぜ×・△なのか」の理由を書いています。ただ×を書いたり答えを写して終わりにしたりするのではなく、

③④のノートは、苦手なことが明らかになった「区切れ」などの短歌の表現技法について、自分なりにまとめています。イラストなども使い、学びを楽しもうとする工夫がいいですね。

⑤⑥のノートは、テストでできなかった問題について、問題集を使って同じような内容の問題を解き直しています。１・２年生の場合は各教科のワークがありますので、そのワークから同じような問題を探して取り組むといいですね。

この「できない」を「できる」に変える力こそ、まさに「学ぶ力＝学力」です。ただ何となく勉強するのではなく、１つ１つできることを増やしていければ、きっと勉強は楽しくなると思います。ぜひ参考にしてみてください。



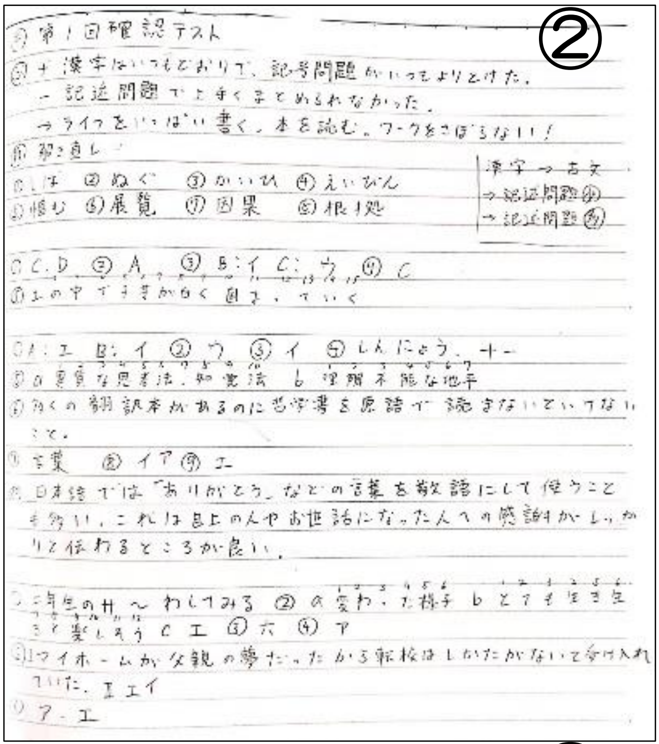
①

(テ) 確認テスト　国語　1回目

(ふ) ＋　漢字や俳句などの読みとり問題以外は解けていた。
－　読み取り問題の、その人の気持ちを表す文や、説明文の『～の言葉を使い』という問題を間違えている。
→　読み取り問題や説明文をとにかく解いてどんな問題にも柔軟に対応できるようにする。

(れ) 三 問5 I
自：父親の夢だから仕方ないと一度は自分の中で転校を受け入れていた。
模：マイホームが父親の夢だから仕方ないと一度は自分の中で転校を受け入れていた。
→ 主語　(要) 主語が抜けていて何が父親の夢かがわからない。
↳ 1度客観的に解答を見直す

三 問6
自：哲学書のために3ヶ国語を翻訳せずに、原語で読まなければいけないこと。
模：多くの翻訳本があるのに、哲学書を原語で読まなければいけないから。
⇨ テストのときにチェックすべきこと　説明文はとくに!!
・他に似たような回答はないか（～の部分）
・論点がズレていないか
文章の意味がぱっと見てわかるか



②

(テ) 第1回確認テスト

(ふ) ＋ 漢字はいつもどおりで、記号問題がいつもよりとけた。
－ 記述問題で上手くまとめられなかった。
→ ライフをいっぱい書く。本を読む。ワークをさぼらない!!

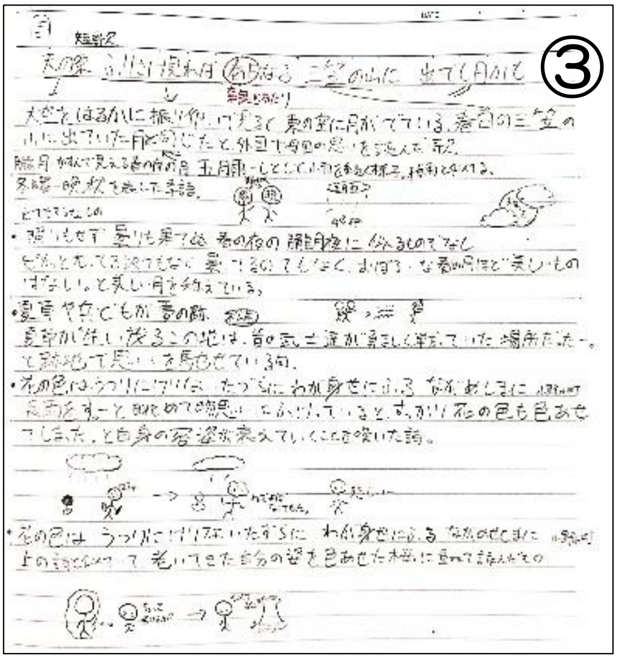
(り) 解き直し
① しば　② ぬぐ　③ かいひ　④ えいびん
⑤ 惜しむ　⑥ 展覧　⑦ 因果　⑧ 根拠

漢字 → 古文
→ 記述問題 ④
→ 記述問題 ⑧

① C.D　② A　③ B：イ C：ウ　④ C
⑤ 土の中で手足がはく固まっていく

① A：エ B：イ　② ウ　③ イ　⑤ しんにょう、十一
⑥ a 重要な思考法、知覚法　b 理解不能な地平
⑦ 多くの翻訳本があるのに哲学書を原語で読まないといけないこと。
① 言葉　② イア　③ エ
④ 日本語では「ありがとう」などの言葉を敬語にして使うことも多い。これは目上の人やお世話になった人への感謝がしっかりと伝わるところが良い。

① 二年生の廿～わしてみる　② の変わった様子　b とても生き生きと楽しそう　c エ　③ 六　④ ア
⑤ マイホームが父親の夢だったから転校はしかたがないと受け入れていた。 II エイ
⑥ ア・エ



③

(三) 短歌

天の原 ふりさけ見れば 春日なる 三笠の山に 出でし月かも

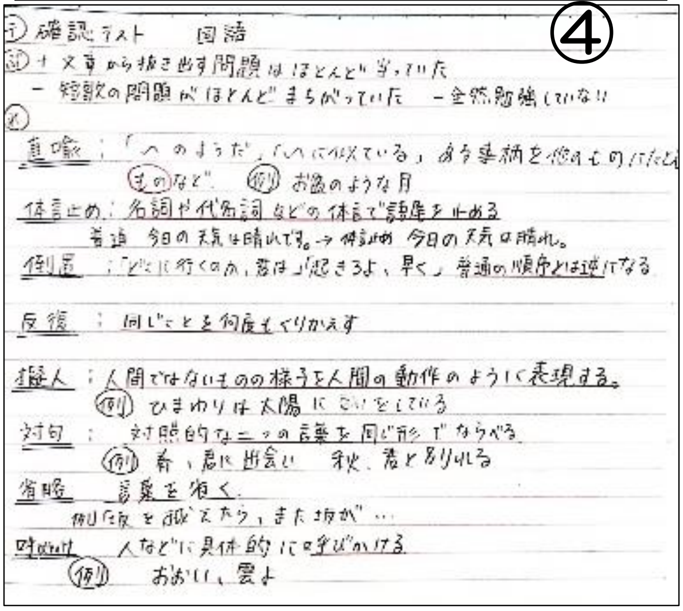
大空をはるかに振り仰いで見ると東の空に月がでている。春日の三笠の山に出ていた月と同じだと外国で母国の思いを詠んだ短歌。
朧月 かすんで見える春の夜の月　五月雨 ～しとしとと小雨を[illegible]様子。梅雨とも呼ばれる。
冬暖一晩秋 を表した季語。

・照りもせず曇りも果てぬ春の夜の朧月夜にしくものぞなし
ピカッと光ってる訳でもなく曇ってるのでもなく、おぼろな春の月ほど美しいものはない。と美しい月を称えている。

・夏草や兵どもが夢の跡 (芭蕉)
夏草が生い茂るこの地は、昔の武士達が勇ましく戦っていた場所だった。と跡地で思いを馳せている句。

・花の色はうつりにけりないたづらにわが身世にふる ながめせしまに (小野小町)
長雨をずーと眺めて物思いにふけっていると、すっかり花の色も色あせてしまった。と自身の容姿が衰えていくことを嘆いた詩。

・花の色はうつりにけりないたずらに わが身世にふる ながめせしまに (小野小町)
上の詩に[illegible]って 老いてきた自分の姿を色あせた桜に重ねて詠んだもの

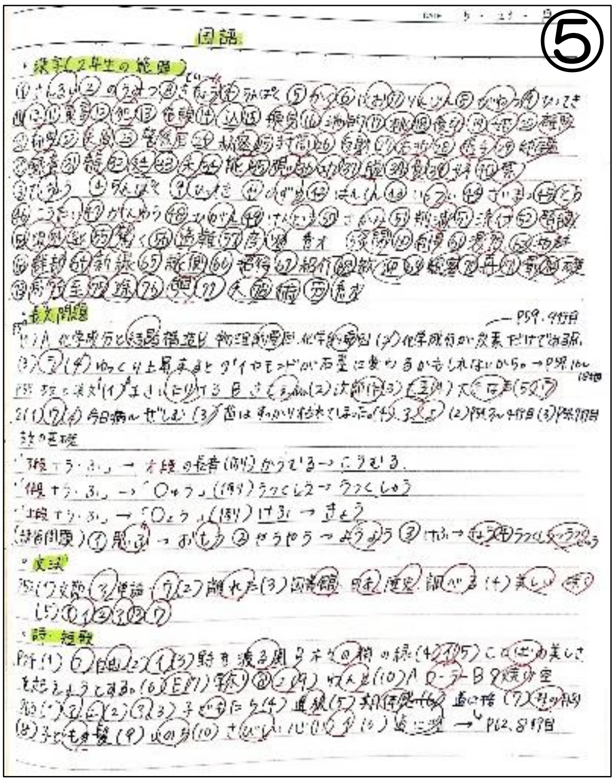


④

(テ) 確認テスト　国語

(ふ) ＋ 文章から抜き出す問題はほとんど当っていた
－ 短歌の問題がほとんどまちがっていた　－全然勉強していない!!

(え)
直喩：「～のようだ」「～に似ている」ある事柄を他のものにたとえ ものなど　(例) お盆のような月
体言止め：名詞や代名詞などの体言で語尾を止める
普通 今日の天気は晴れです。→ 体言止め 今日の天気は晴れ。
倒置：「どこに行くのか、君は」「起きるよ、早く」普通の順序とは逆になる
反復：同じことを何度もくりかえす
擬人：人間ではないものの様子を人間の動作のように表現する。
(例) ひまわりは太陽に恋をしている
対句：対照的な二つの言葉を同じ形でならべる
(例) 春、君に出会い　秋、君と別れる
省略　言葉を省く
例 坂を越えたら、また坂が…
呼びかけ　人などに具体的に呼びかける
(例) おおい、雲よ



⑤

5・27・日

国語

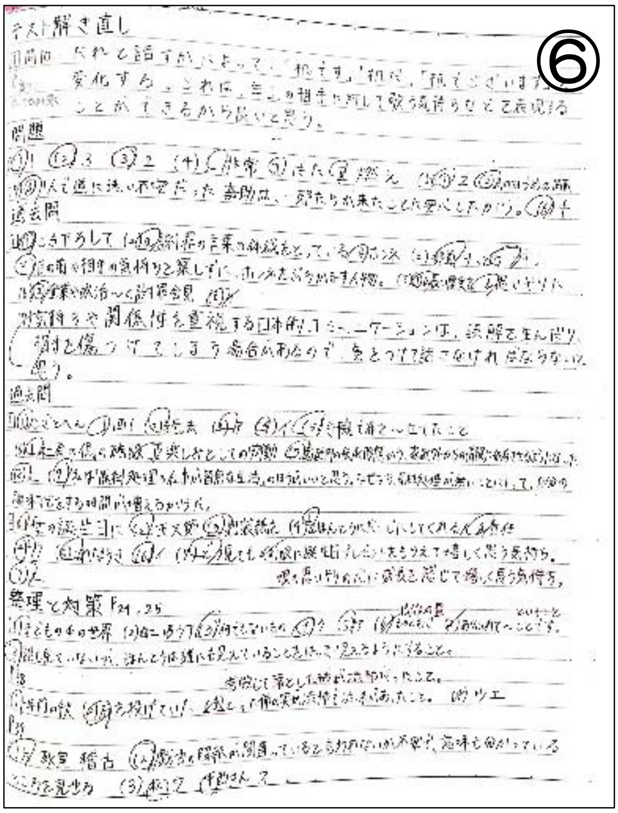
・漢字（2年生の範囲）
① さんさい ② のうみつ ③ さない ④ ひばく ⑤ か ⑥ [illegible] [illegible]

・長文問題　— P59・9行目
1(1) A 化学成分と結晶構造 B 物理的要因、化学的要因 (2) 化学成分が炭素だけである点。
(3) ウ (4) ゆっくり上昇するとダイヤモンドが石墨に変わるかもしれないから。→ P58 16行目 19行目
P55 [illegible]
2(1) ア [illegible] (3) 苗はすっかり枯れてしまった。[illegible] (2) P55 4行目 (3) P55 7行目

古文の基礎
「ア段＋う・ふ」→ 「オ段＋う」(例) かうむる → こうむる。
「イ段＋う・ふ」→ 「○ゅう」(例) うつくしう → うつくしゅう
「エ段＋う・ふ」→ 「○ょう」(例) けふ → きょう
（練習問題）① 思ふ → おもう ② やうやう → ようよう ③ けふ → きょう ④ うつくしう → うつくしゅう

・文法
P51 (1) 文節 (2) 単語 ウ (2) 離れた (3) 図書館 日本 歴史 調べる (4) 美しい [illegible]
(5) ① イ ② ウ ③ ア

・詩・短歌
P61 (1) ウ 自由 (2) イ (3) 駅を渡る風 [illegible] の緑 (4) イ (5) [illegible] 美しさを超えようとする。(6) [illegible] (7) [illegible] (8) [illegible] (9) [illegible] (10) A [illegible] B [illegible]
P63 (1) [illegible] (2) [illegible] (3) 子どもたち (4) 連続 (5) [illegible] (6) 直に接 (7) [illegible]
(8) 子どもも[illegible] (9) [illegible] (10) [illegible] → P62、8行目



⑥

テスト解き直し

国問四 だれと話すかによって「私です」「私だ」「私でございます」と変化する。これは、目上の相手に対して敬う気持ちなどを表現することができるから良いと思う。

問題
(1) 1 (2) 3 (3) 2 (4) ア 非常 イ きた ウ 燃え (5) ア 2 [illegible]
(8) [illegible] 不安だった 泰助は、[illegible]が来たことに安心したから。(9) エ

過去問
(1) [illegible] (2) [illegible] の言葉の[illegible]をとっている (3) [illegible] (4) [illegible]
(5) [illegible] の相手の気持ちを察しずに、[illegible]人物。(6) [illegible]
(7) [illegible]
(8) 気持ちや関係性を重視する日本的コミュニケーションは、誤解を生んだり、相手を傷つけてしまう場合があるので、気をつけて話さなければならないと思う。

過去問
(1) [illegible] (2) [illegible] (3) [illegible] (4) イ (5) [illegible] を補えていたこと
[illegible]
[illegible]

整理と対策 P24、25
(1) 子どもの本の世界 [illegible]
[illegible]
P28
[illegible]
P29
(1) 致す 稽古 (2) [illegible] (3) [illegible]

BON VOYAGE !

ボン・ボヤージュ！

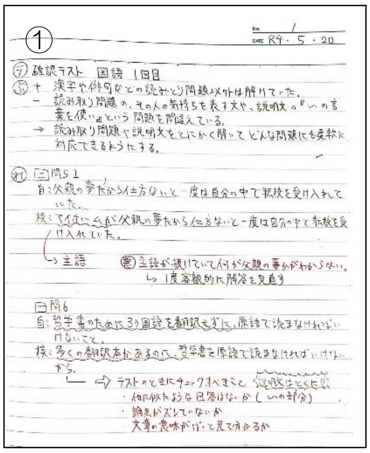
武生六中　進路だより
令和４年　５月２７日（金）
第　６　号

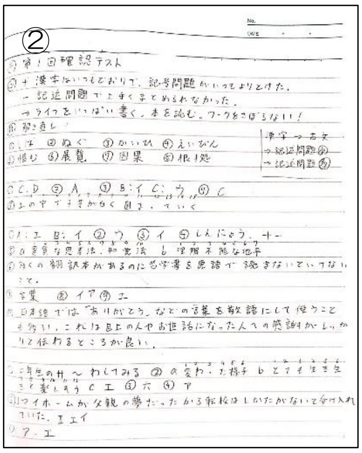
■テぶれノート「国語」の紹介

先週、第１回確認テストが返却されました。その「テスト」を「分析」し、早速「練習」に取り組んでいます。

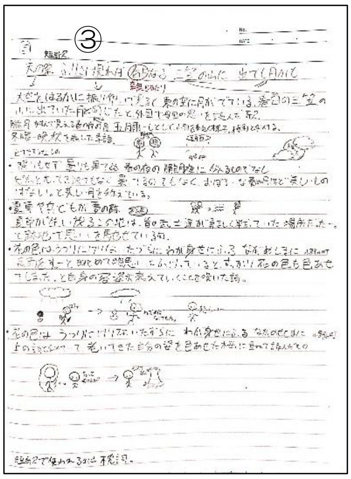
最初は「国語」です。国語はよく「何を勉強していいかわからない」教科と言われます。しかし、国語も他の教科と同じで、×になった問題は必ず×になる理由があります。その×を１つ１つ〇に変えていく努力をしていくことが何より大切ではないでしょうか？

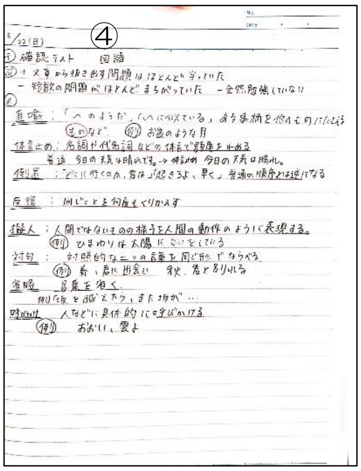
①②のノートは、確認テストの解き直しや「なぜ×・△なのか」の理由を書いています。確認テストは入試を意識した良問が多いです。そのテストをしっかり見直すのは点数アップの第一歩ですね。



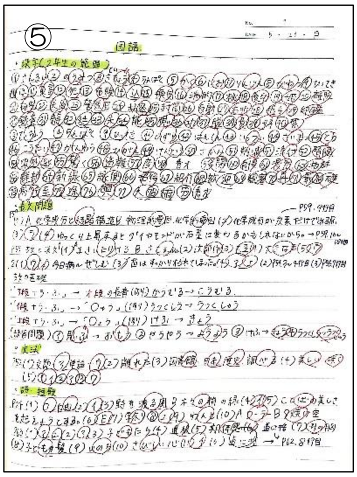


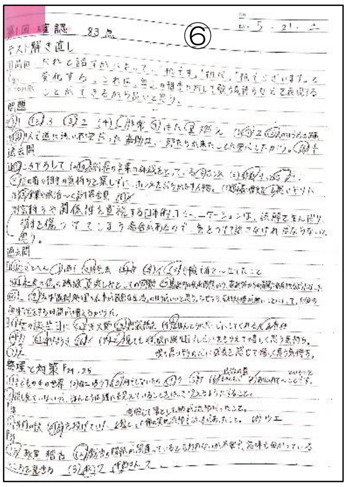
③④のノートは、「区切れ」などの短歌の表現技法について自分なりにまとめています。イラストなども使い、学びを楽しもうとする工夫がいいですね。





⑤⑥のノートは「整理と対策」を使って同じような内容の問題を解き直しています。上のノートのようなまとめをした後も、最後はこうして実際の問題を解いてみると、本当に力がついたかがわかるのでおすすめです。





「テぶれノートをやったおかげで初めて〇〇の意味がちゃんと理解できました！」とか「自分で工夫ができるので他の宿題より面白い！」という感想を聞いてうれしくなりました。この力こそまさに「学ぶ力＝学力」そのものです。

今週末は「英語」です。今回「大仏コース」だった人は「普通コース」に、「普通コース」だった人は「炎」コースになるように頑張りましょう！